

令和2年1月26日
一般財団法人国際青少年育成振興財団
事務局 鴻谷 登 作成

国際わいわいクラブ 埼玉支部 報告

日時 令和2年1月26日(日) 13時00分～16時00分
場所 大宮カントリークラブ
講師 高野プロ 山下プロ
協力 大宮CCスタッフ・ボランティアスタッフの方々
参加人数 13名
スタッフ6名 (須賀、鴻谷、三浦、小塩、東大生2名)



タイムスケジュール

13:00 大宮CC施設 清心館3Fにて開会式を行いました。開会式では、自己紹介及び当財団の歴史(昭和63年に設立)や活動目的などの説明がありました。(写真1)

13:10 今回のわいわいクラブは、まず東大生による講義が行われ、お米の歴史についてです。お米がどこから日本に伝わってきたのか、いつぐらいから食されていたのか、クイズ形式で子供達も元気よく答えていました。長期に保存が出来るようになり、年貢、税金として、現在のお金の代わりに、国に治めていたそうです。こしひかり、あきたこまち等のブランド米の品種改良では、おいしいお米の開発はもちろん、育てやすく病気に強い品種改良についての、説明もありました。

もう一人目は、小麦の歴史のお話です。小麦がいつからどのように食されてきたのか、石臼を使い小麦の皮をむいてすりつぶして麺類を造り主食としていた時期もありました。お米の作っていない時期に田畑を利用する、二毛作などの説明がありました。(写真2)

講義の後は、参加者全員がスナッグゴルフで準備運動を行いました。(写真3)

14:00 調理実習では、小麦を使った肉まんの皮に、豚の角煮、ハンバーグ、照り焼きチキンなどの具材を思い思いにはさみ、作っていました。また食事をしながら第一部に行った東大生の講義に、子供達から数多くの質問が東大生スタッフにありました。

(写真4) (写真5)

15:00 大宮 CC あかつきコースにて、ゴルフ体験スタート。少し雨も降ってきて寒かったけど、みんな寒さを吹き飛ばすくらいの元気でプレーしました。
プロのコーチの教えを一生懸命練習して、ボランティアの方々やスタッフに、お付添いいただき、事故なく安全にプレーをすることが出来ました。(写真6)

16:40 全プログラム終了 閉会式



(写真 1)



(写真 2)



(写真 3)



(写真 4)



(写真 5)



(写真 6)

初回登録 1,000円 (登録者は無料)

当日参加費 1,000円 (コースプレー代を含む)

ジュニアの為に、1回の講義とコースでのプレーで1,000円というお値段は、ボランティアスタッフの皆様や協力団体の皆様のご協力の元実現したお値段でございます。今後、プログラムへの参加希望やご協賛等のお問い合わせは国際青少年育成振興財団事務局までご連絡ください。

お問い合わせは

一般財団法人 国際青少年育成振興財団

国際わいわいクラブ事務局

電話 03-6438-9783 担当 鴻谷・西山